

鳥取県立産業人材育成センター COURSE GUIDE

コースガイド

倉吉校

ものづくり情報技術科
土木システム科
木造建築科

米子校

自動車整備科
設計・インテリア科
デザイン科

夢をカタチに
想いを技に



ハロートレーニング
— 急がば学べ —

ものづくりのプロをめざそう！

ものづくり情報技術科 2年コース

コンピュータ、電気電子、ロボットなどの自動制御、機械の知識・技術について基礎から実践・応用まで総合的に学ぶことができます。



○主な授業内容

- | | |
|-------------|-----------------|
| 【1年次】 基礎・実践 | 【2年次】 応用 |
| ◇コンピュータ概論 | ◇機械設計 |
| ◇電子回路組立 | ◇機械加工（フライス盤・溶接） |
| ◇製図 | ◇3次元CAD |
| ◇機械加工（旋盤） | ◇マイコン制御 |
| ◇自動制御 | ◇自動制御システム構築 |

○主な就職先

- ◇自動化機器（生産設備）の設計製作会社
- ◇プレス加工会社（金型設計・製作）
- ◇電子部品製造会社
- ◇システムエンジニア など

○受験できる資格等

- ◇2次元CAD利用技術者試験
- ◇C言語プログラミング能力認定試験
- ◇基本情報技術者試験
- ◇コンピュータサービス技能評価試験（ワープロ・表計算） など

在校生の声

CAD、電子回路組立、プログラミング、機械加工などの、ものづくりに関する技術を学んでいます。将来は電気設計の技術者になることを目標に頑張っています。

○よくある質問

Q ものづくりとは具体的にどのような分野ですか？

▶▶ A 製造業などの現場で必要とされている、コンピュータ、電気電子、自動制御、機械関係の技術分野です。2年間の授業で、電気電子回路設計、プログラム作成、機械加工などについて学んでいきます。

Q 難しい分野のように感じますが、初心者でも授業についていけますか？

▶▶ A 初心者の方を対象にカリキュラムを設定しています。また、実際に動かしたり、作ったりする実習時間を多く設けています。基礎から一歩ずつ確実に技術を身につけることができます。

Q ものづくり情報技術科の特徴はなんですか？

▶▶ A 理論だけではなく、実習を通して知識や技術を深めていきます。そのため様々な実習用機材も整備しています。また、知識や技術を学ぶだけでなく、実習のグループワークなどを通して創造力、問題を解決する力も養成します。

Q 自動制御システムとはどのようなものですか？

▶▶ A コンピュータなどを利用して機械の動きを自動で制御するシステムです。ロボットなどもその一例です。ものづくり情報技術科では、主に工場の生産設備のような、人に代わって作業をする自動制御システムを実習の題材としています。

Q どんな仕事に就くことができますか？

▶▶ A 製造部門、機械加工技術者、電気・機械の設計開発技術者、ソフトウェア技術者など、ものづくりに関する幅広い分野で就職しています。就職後も、ものづくり情報技術科で習得したスキルを発揮できます。

こんなことを勉強しています！

授業風景を紹介します。

コンピュータ

ソフトウェアの基本操作から、CADによる製図、自動制御に必要なプログラミングなどの技術を学びます。



電気電子

電気電子の基礎理論から、回路組立、測定法、制御回路設計などの技術を学びます。



機械

機械製図、機械加工法、機械設計などの基礎技術を学び、実際に自分たちで設計図面を作り、機械加工を行います。



自動制御システム構築

基礎科目で学んだ技術を応用し、自動制御システムの構築を行います。システムの構想を練るところからスタートし、設計・製作の過程を習得していきます。



地図に残る仕事に就こう！

土木システム科 1年コース

測量、CAD 製図、施工管理、関係法規などの土木工事に関する基本的な知識や技能を学習します。また、各種車両系建設機械運転技能などを習得します。



○主な授業内容

- ◇土木工学概論
- ◇測量学概論
- ◇製図
- ◇土木施工法
- ◇土木設計
- ◇応用力学、土質工学
- ◇測量基本実習
- ◇測量実習
- ◇土木施工実習

○主な就職先

- ◇県内の建設会社
- ◇県内の建設コンサルタント など

○受験できる資格等

- ◇測量士補
(在校中に受験するためには入校前の1月に受験申込みが必要です)
- ◇2次元CAD利用技術者試験
- ◇各種建設機械運転技能講習 など

在校生の声

土木に関して全くの素人だったので、最初はわからないことばかりでしたが、その都度、丁寧に教えてくれたので、一からでも知識を深めることができました。就職してからもこの1年間学んだことを活かしていけるよう、努力を惜しまず頑張っていきたいです。

○よくある質問

Q どんなことを学ぶのですか？

▶▶ A 測量に関する知識や計算、測量方法、CAD製図(パソコンソフトを使用した製図)、力学など土木工事に必要な基礎知識、技術を学びます。また、現場作業に必要な各種車両系建設機械運転技能などを学びます。

Q 土木が初めてでも大丈夫でしょうか？

▶▶ A 入校する人のほとんどが初めての方です。少人数制を活かした個別指導を行います。

Q 土木システム科の特徴は何ですか？

▶▶ A 測量実習やCAD製図実習などの実技に重点を置いた授業構成が特徴です。就職してすぐに役立つ内容になっています。

Q どんな資格を取得できますか？

▶▶ A 「測量士補」、「2次元CAD利用技術者試験」、「各種建設機械運転技能講習(小型車両系建設機械、小型移動式クレーンなど)」の資格取得を目指します。
※測量士補を在校中に受験するためには入校前の1月に受験申込みが必要です。

Q どんな仕事に就くことができますか？

▶▶ A 建設会社や、建設コンサルタントなどで現場監督や測量の仕事に就きます。建設会社では現場監督を目指し、先輩監督のもとで現場管理の経験を積みます。建設コンサルタントでは測量士を目指し、先輩職員のもとで測量の経験を積みます。どちらの道に進んでも土木システム科で学んだ基礎知識、技術が役立ちます。

こんなことを勉強しています！

授業風景を紹介します。

測量実習

測量器械の扱い方を学んでいます。慣れてきたら本格的な実習がスタートします。



CAD 実習

パソコンソフトによる製図方法を学んでいます。基礎から始まるので安心です。



運転講習

小型車両系建設機械の講習風景です。この他にも基本的な機械の運転方法を学びます。



現場見学

海岸工事の現場を見学に行きました。実際に自分の目で見ると知識が深まります。



住宅づくりのノウハウ学べます！

木造建築科 1年コース

住まいに興味があり、住宅づくりに関連する仕事に就きたい方を応援します。

- ・住宅づくりに必要な知識や施工技術を一から学び、希望する仕事に就けるよう全面サポート！
- ・実際に家を建て上げることで、住まいづくり一連の知識や技術をリアルに学ぶことができる！



○主な授業内容

「学科」

建築構造や法規など、住宅の施工に必要な知識を学びます。また、住宅設計の基礎から建築 CAD ソフトを使った図面作製も学びます。

「実技」

道具の取扱いから工作技術を習得後、実際に木造建築物を建て完成させるなど、仕事で役に立つ技術を分かりやすく学ぶことができます。また、インターンシップや現場見学なども充実し、より実践的な仕事についてを学ぶことができます。

○主な就職先

大工を含む住宅の施工、住宅リフォーム、住宅施工管理、住宅内外装施工、住宅設備の管理、住宅設計、建築材料の加工や販売、その他 住宅に関係する様々な仕事に就くことができます。

○受験できる資格等

- ◇玉掛け技能講習 ◇足場の組立て等特別教育
- ◇小型車両系建設機械特別教育 ◇フルハーネス型墜落制止用器具特別教育
- ◇丸のこ等取扱い作業従事者特別教育 など

在校生の声

住宅に興味があり、将来は自分の手で家を建てたい。そう思い住宅づくりを一から学べる木造建築科を選びました。入校後は実技を中心に住宅づくりについて毎日楽しく学んでいます。大工をめざし頑張っていきたいと思います。

○よくある質問

Q 住宅の仕事や勉強って難しくはないですか？

▶▶ A 基礎的から分かりやすく学べるカリキュラムとしています。住宅の仕事は幅広い分野があり、全てを学ぶことは一年では難しいです。木造建築科では仕事で必要となる部分に特化して学んでいきます。

Q 実習はきつくはないですか？

▶▶ A 初心者を対象とした実習カリキュラムとなっています。体が慣れるまで、段階を踏んで進んでいくため、特にきつく感じることはありません。

Q 女性でも受講することができますか？

▶▶ A もちろん女性でも大丈夫です。カリキュラムは建築大工養成のように感じられますが、科目は施工系の仕事を中心に、他にも住宅の設計、住宅事務や販売などの仕事に就くことのできる内容となっています。

Q どんな資格が取れますか？

▶▶ A

- 建築士受験資格（二級建築士及び木造建築士）の受験資格を得られ、試験合格後の実務経験年数も7年から2年に短縮されます。※受験資格・実務経験の短縮は高等学校卒業者が対象となります。
- 仕事に必要な資格や安全衛生講習証を在学中に取得することができます。（玉掛け技能資格、足場などの安全教育）

こんなことを勉強しています！

授業風景を紹介します。

工作・施工

道具の正しい使い方から工作・施工法を学びます。



住宅施工

学んだ技術を活かし実習場の中に、実際に住宅を建てちゃいます。



技術の実践

インターンシップなど実際の現場で、より実践的な勉強！



現場見学

建築現場や文化財の見学など、勉強になること盛りだくさん！

